

りす俱樂部

2022年
2月
第298号

日本水仙

日本海の寒風に耐え、清楚に咲く越前水仙。片や、房総太平洋の海浜で陽光の恵みを受けて咲く水仙。同じ日本水仙でありながら、暖流の黒潮に乗って流れて来た球根が、薩摩諸島で右、左に分かれて北上したことが分布の由来であるらしい。ふとしたことで、明暗が左右する人の定めに似ている。

弁護士 福井大海



さようなら……ホテルグランドパレス

— 49年の歴史に幕 —

NPOりすシステム相談役 松島如戒

先月号では長々と駄文を書かせていただきご迷惑な方もおられたかと存じます。

屋上屋を架すようですが財政法起案者の平井平治さんの「財政法4条は、憲法の戦争放棄の規定を裏書き保証せんとするもの……」という名言、苦言は折あるごと、特に選挙で候補者を選ぶ際の基準としたいものです。

今月もお耳を汚すことになるかと存じますが、ホテルグランドパレスが消える話をさせていただけます。今さら申すまでもございませんが、ホテルグランドパレスが正式名称だそうです。

このホテルの開業が1972年。昨年2021年6月に50周年を待たずに廃業することになりました。本年2月15日から解体工事がはじまり、言い知れぬ淋しさ懐かしさがこみあげてまいります。

ホテルグランドパレスとの出会い

金大中事件がこのホテルオープン翌年1973年8月に起こりました。半世紀近く経た現在では、当時の模様を記憶に残している人も少なく、歴史上のトピックスと化しつつあると思ひ

ます。

私がこのホテルをはじめて訪ねたのは、金大中拉致事件のあった年の暮頃でした。この時は物見遊山というか、野次馬としてでした。しかし怒りもありました。日昼堂々と隣国の要人がピカピカの都心のホテルから拉致されることなどあり得ないこと、その現場を見たいという思いから、私は当時神奈川県平塚に住み、横浜で仕事をしていましたのでお昼頃出掛けました。

ホテルには用があつてもなくても誰でもが立入ることは可能です。ランチを食べたか、コーヒーだけだったのか。確かな記憶はありませんが事件のことをスタッフに聞いても、誰一人応じてくれる人はいませんでした。それから後、大分県人会関係の会合でこのホテルをしばしば訪れることになったのでした。

このホテルに泊まりこみ寺と霊苑のオープン準備を……

功德院東京別院とすがも平和霊苑をオープンしたのが1988年4月でした。その1ヶ月前からこのホテルに泊まり込み準備作業をして、オープンゲセラモニーはこのホテルで行ないま

した。

社長の小野隆さんとは県人会の会合などで親しくさせていただいていたご縁で、このパーティについて、今考えたと「ゾツと」するような相談を持ち掛けました。

1つはパーティに屋台を出して山野草の「天ぷらの屋台」、そして大分名物「だんご汁」を出したいので、当時新宿にあった大分郷土料理の店「とど」の料理長にだんご汁を作らせてほしいの2つでした。

どちらも難題中の難題で断られて当り前のことですが、小野社長は「僕一人で決められないので飲食部長（取締役）を呼ぶから直接話してほしいと言われました。社長室で話をしたら2つ返事で部長は承知してくれました。その頃の飲食部の責任者は取締役で、京都のご出身だけど洋食が専門の方でした。

きつと小野社長が責任は俺が取る君に迷惑をかけた……とでも言ったのだと思ひ汗顔の至りでした。このパーティにはいろんな料理を出していただいたのですが、野草のてん

ぷらとだんご汁が一番人気でした。

この祝宴での講演からもやいの碑が生れた

この時の記念講演は、東洋大学学長などを歴任された恩師の磯村英一先生にお願いしました。この講演で磯村先生から宿題をいただき、それを形にしたのがもやいの碑の建立、そしてもやいの会設立でした。

他人同士が一緒に入れるお墓づくり

現在の「もやいの碑」は寺のオープン年の暮には完成していましたが、このハードをどのようなソフトで運用するかが、難題でした。そもそもお墓には家族で入るもので、他人同士で一緒に入る墓のイメージを社会全体が描けない時代でした。

試行錯誤を重ねながら方向性が見えてきたのが1989年の秋頃でした。

そんな頃、磯村先生から「もやいには多くの著名人に賛同を求めなければならぬ。そのためには功德院という寺の仕事となれば腰を引く方もおられるだろう。そこで巢鴨以外のアクセスの良い場所。例えばオープンセレモニーをしたホテルの中に事務所を作ったらどうか」との提案がありました。

私はその日のうちにホテルを訪ね小野社長にお会いして、磯村先生のお話しを伝えると「うちのホテルは規模もそれほど大きくないし、事務所としてご利用いただけるスペースがないのだ」という答えでした。その旨磯村先生にお伝

えすると「必ずしもホテルでなくてもアクセスの良いところならどこでも良いではないか」とおっしゃられました。

再び小野社長を訪ねると、庶務担当の者に探させよう、ということになり、ホテルのお向かいの朝日九段マンションの一室に、もやいの会の設立準備事務所を構えることになったのです。

ホテルの一室からマンションの一室へ、随分落差があるとお考えの方もおられるでしょうが、実はそうでもないのです。

ホテルのお向かいが事務所ですから、ホテル機能を全て活用させていただきました。

駐車場（当時無料その後有料）、会合、食事、イベント会場の全てを我が物顔に使わせていただきました。したがって事務所そのものは2DKのマンションの一室で十分でした。

このホテルは、昭和・平成・令和の3代にわたって、私たちのプロジェクトを支えてくれました。宿泊、パーティはホテルの本業ですが、稀には利用者で自宅が分からず、警察に保護された利用者の一時宿泊などもお願いしたこともありました。

私自身が体調不良でこのホテルに長期滞在したこともありましたが、何よりありがたかったのは、目上の方々にお目にかかる際、お訪ねしなければならぬところ、ホテルで食事事を差し上げたいと申し上げれば、ほとんどの方が快くお出ましくいただきました。

そこでの会合やセミナーなどで固めた企画を数多く実施してきました。それと同時に、契約者の皆さんにもホテルライフを味わっていただきたいの思いで、毎年夏にお盆の話などを肴に、ランチを召し上がっていただく



ホテルグランドパレス外観



2016年3月26日 お花見桜ブッフエ

催しも、ずっと続けてきました。

1998年には功德院東京別院すがも平和霊苑建立の10周年記念など、節目節目のイベントもこのホテルでした。そして生前契約にとっても、大きな出来事の一つが、岩波書店が出版してくださった『死ぬ前に決めておくこと』という、著書の出版記念パーティーで、2002年の春のことでした。

ご参列くださった大学で教鞭をとっておられる先生方から、ゼミの教科書にどのお話もいただきました。

実は、このパーティーは2時間を予定していたのですが、結局4時間かかりました。こんなこと、このホテルならではの感謝

なこと、このホテルならではの感謝の気持ちでいっぱいでした。このパーティーには小野社長も来賓としてご参列くださったので、その場の雰囲気から諦められたと思います。

皆さんから、心にもないことあること、お褒めのお言葉をいただき面映ゆく赤面の至りでしたが、今でも忘れないお言葉が、生前契約の法律の基礎を作ってくださいました、生前契約設立当時の、日本公証人連合会会長であられた柳川俊一先生のお言葉です。

先生は「松島さんというのは、いい人なんだけど欠点はお金儲けが出来ないこと」とおっしゃられたのです。額面通りなら「りすシステムの経営頑張れよ」でしようけど、少々穿って考えると、大変な賛辞と賜り、お金儲けの下手な生き方をしなければと生涯肝に銘じています。

2003年は、生前契約10周年記念パーティーもこのホテルで何かと無理難題をお願いして、成功裏に開催することができました。

2010年は、もやいの会20周年記念式典で日野原重明先生にご講演いただいたのですが、1911年生まれの先生、90歳の時です。ホテルの玄関にお出迎えたのですが、後部座席には資料が山のように積まれているのです。そして、車を降りると同時に、「磯村先生が亡くなったのは、何年だったかね」とお尋ねになられたのですが、とっさにお返事できず指折り数えて1997年で94歳でしたとお答えしま

した。日野原先生は、ご自宅から、ホテルまでの車中でのその日の講演のおさらいをされていたのです。このように頭を酷使することがボケ防止の秘訣だと改めて認識しました。生前契約20周年は小野社長も引退され、参加者も多く、このホテルではできませんでした。

「父が私のために建ててくださったホテル」

在京大分県人会で故郷大分訪問の旅行企画があり、その時のことです。バス移動の時、たまたま小野社長ご夫妻と近くの席になったのです。

寺と霊苑のオープニングセレモニーには、坊さんが大勢参加されていたことなど、お話しする中で私は、「社長は養子ですか」と不仕付けなことを尋ねました。

すると、奥様「養子じゃないんだけどね。このホテルは父が私のために建ててくださったのよ」と答えて下さり、「エッ！」と絶句しました。「家付き、車付き、ババ抜き」などが、流行り言葉だった頃のこと。それにしても嫁いだ娘にホテルの贈り物とはビックリ仰天でした。それでは、婿養子同然だなど、改めて納得しました。

この話は、当事者の奥様からご主人同席で伺った事ですから、真偽に疑いの余地はないのですが、文字にするにはと調べてみました。皇居前のパレスホテルとグラランドパレスが、姉妹関係にあることはよく知られていることです。

小野隆社長の奥様は、旧姓吉原八十子さん、つまりパレスホテルの創業者吉原政智さんの二女であることを知りました。確かに、ホテルグラランドパレスは小野隆さんに嫁いだ、娘

のためというのは、その通りでした。

小野隆さんの家系も名門だったそうです。この話は、柴田辰男さんから伺ったことです。柴田辰男さんとは、大分県東京事務所長時代に、知己を得て終生ご厚誼を得ましたが、白杵のご出身で、お宅は白杵城の真下で先祖は家老の家柄だったそうです。白杵城はキリシタン大名として有名な大友宗麟が築城したキリスト教色の濃い地域ですが、小野家は隠れキリシタンの長として、かつての邸は陸からは行けず、海からのみ出入りをするようなところにあつたそうです。

小野隆さんご自身は、確か東京電力にお勤めで、ある年齢になられてからホテルに入職され、最初は係長くらいだったと思います。そこから、課長、部長、取締役、副社長として経験を重ね、社長職にお就きになられました。

このような名門企業の人づくりのシステムを間近に見て、うらやましく感じたものでした。ホテルグランドパレスの思い出とともに小野社長との思い出も数多くありますが、最も感銘を受けたことがあります。

このホテルの飲食は、すべて直営でした。小野さんは、常に各店を回っておられ、私も出会うことが多く、「松島さん、何か気が付いたことがあれば教えてよ」とお声をかけて下さっていました。私も、「近頃ご飯が良くない。産地を変えたのではないでしょうか」などと申しあげたものでした。奥様は、早世されましたが、その奥様のために建てられたご岳父の娘に対する思いを、生涯大切にいうお心からか、小野社長はこのホテルを本当に

愛しておられました。私は、長年(34年間)にわたって、大変便利に利用させていた大きながら、このようなことを申し上げるのは失礼かと思いますが、それ故、敢えて申し上げるのです。小野社長が引退されて以降、このホテルを心から愛している役員がおられなかったような気がしております。

昨年6月下旬閉館まで秒読みの頃、親しくさせていただいた役員とロビーで顔を合わせた折のことです。不仕付けに「閉館の理由は？」と尋ねると「設備その他の老朽化もひどく、大きな設備投資が必要で、それに見合う収益が見込めない」とのお答えに、私なりにそうだろうなと理解しました。

本稿脱稿の今日から、ホテルグランドパレスの解体工事が始まります。私の住まいのエレベータ脇の数メートルの、ビルとビルの隙間から見えていた、思い出の詰まったホテルの建物が消える……。『惜別の情禁じ難し』ですが、ホテルグランドパレスの他三菱地所、三菱地所レジデンス、阪急阪神不動産、東宝の4社が参加し一体となって、新しい何かが生れ出ずることを期待しています。84歳になる私が、その威容を目にすることは無いでしょうが、もし長生きして東宝が仲間に入っているとすれば、シアターが入り、老人割引の入場料で時代劇が見られることを夢見ています。

小野隆ご夫妻のご冥福を祈りつつ……。



2018年1月8日もやい初詣 ホテルグランドパレスにて



川嶋辰彦先生を偲んで

左下の写真は、川嶋先生がお亡くなりになる半年くらい前に「整理をしていたら、懐かしい写真が出てきたので……」と先生がお送りくださったものです。

この写真について、川嶋先生がペンシルベニア大学に留学中、磯村先生が渡米され、川嶋先生宅を訪問された時のものと伺いました。

岡崎先生の原稿を拝読して思い出しました。1990年2月といえば、もやいの会設立に追われていた頃で、私も磯村先生から、川嶋先生の師匠にあたるマイヤソン先生のお祝いのパーティに出席するようにとのお話を戴き、出席致しました。

婚約中の紀子様が、マイヤソン先生に花束を贈呈されたお姿を今思い出しています。岡崎先生の玉稿により、川嶋先生のペンシルベニア大学留学の経緯も知ることができました。

これから「川嶋先生を偲んで」というコーナーで、皆様からお寄せいただいた、川嶋先生とのお縁について掲載させていただきますので、ぜひお寄せくださいますようお願い申し上げます。
(松島如戒)



川嶋辰彦先生(左)と磯村英一先生(右)
真ん中の方はわからないのですが
両先生ともお若いですね

磯村英一先生について磯村先生って誰？と訝る方もおられるかと思えますので、簡単に紹介します。先生は東洋大学学長などを歴任された方で、すがも平和霊苑、功德院建立の落慶記念特別講演で「先祖代々墓」が21世紀に生き残れるか？との問題提起をされました。これに触発された私たちが、もやいの碑を作りました。もやいの会会員からの強い要望で、生前契約のりすシステムが生れました。先生は、りすシステムのおじさんのような方です。

慈愛に満ちたお顔が
目に浮かびます

法政大学名誉教授
岡崎昌之

川嶋辰彦先生の突然の訃報に接し、驚いております。

随分昔のことになりますが、先生は以前、私が勤務しておりました(株)日本地域開発センターの若手研究者留学派遣制度で、1970(昭和45)年頃米国ペンシルベニア大学に、ご家族を伴って渡米されました。ペン大では当時学長であった都市計画学のマーティン・マイヤソンのもとで学ばれました。地域開発センター理事であった磯村英一先生が、マイヤソン学長と懇意であったことから、川嶋先生を紹介されたと思います。

1990年2月、磯村先生の推挙もあって、マイヤソン先生は日本政府の勲章を受章され、そのお祝いのパーティが六本木の国際文化会館で開かれました。私も磯村先生からのお誘いを受けてその席に出席させていただきました。当然、川嶋先生はご家族とともに臨席され、マイヤソン先生と親しく懇談されていたことをよく覚えております。とくにその数か月前、秋篠宮と

のご婚約を発表された紀子様も同席されており、挨拶に立たれた際、幼少時に川嶋先生とご一緒にマイヤーン先生のお宅を訪ね、庭で遊んだ思い出をお話になっていました。

どなたに対しても、慈愛に満ちた目で接してこられた川嶋先生のお姿が、今も目に浮かびます。どうぞ安らかにと、ご冥福をお祈りいたします。

川嶋辰彦先生の思い出

聖隷富士病院放射線科
塩谷清司

私は画像診断医で、その仕事は、単純X線、CT、MRI、超音波、消化管バリウム検査、血管造影検査などの読影です。私の専門領域の一つはオートプシー・イメージング Autopsy imaging (以下Aiと略、人工知能 artificial intelligence のAiと区別するためにアルファベットのアイは小文字)です。オートプシーは解剖、イメージングは画像診断という意味で、日本語では死亡時画像診断と呼ばれることが多いです。私は、りす倶楽部2017年4月号第250号に「Aiが生む御縁」という題名で寄稿しました。川嶋先生にお目に掛かることができたのも、Aiが生んだ御縁でした。

2016年末、Aiセンター新木場にパートアンジオ(死後CT血管造影装置)がイスから導入されました。そして、12月29日に実際のご遺体に対してパートアンジオ装置を使った全身の血管造影が日本で初めて施行されました。その時の造影結果は、映像情報メディアカル2017年7月号(第49巻第7号)2-11ページに、「飯野守男、高橋直也、塩谷清司…多相死後血管造影CT(MIPMCTA)の実際」として掲載されています。

前記実演の日の夕方、九段下のホテルグランドパレス(2021年6月末日営業終了)で懇親会が開催され、川嶋先生も参加なさいました(図1)。私の席は川嶋先生の隣でした。懇親会が始まる直前まで英語の挨拶を念入りに推敲されていた川嶋先生のお姿が印象的でした。川嶋先生から頂いた名刺には、「研究活動領域…空間経済学、計量経済学及びヴォラタリズム論」と記載されていました。川嶋先生から、それらに関するお話しをたくさん伺いました。話の途中で、「シャーロック・ホームズ作品内で、ホームズが、ワトソン、ワトソン、情報がないのに推理するのは致命的なミスステイクだよ。推理に合せようと事実を歪めてしまっから」と言ったエピソードがありました。」とおっしゃっていました。そのホームズの



図1. パートアンジオ懇親会の集合写真

前列左から、千葉大学法医学榎野先生、鳥取大学法医学飯野先生、川嶋先生(真後ろに松島先生)、スイスから訪日されていたパートアンジオ技術者、筆者

言葉が、どの作品で出てきたのかを、私はすぐに思い出すことができました。後日、私は川嶋先生宛に次のような手紙を差し上げました。

『川嶋辰彦先生 御机下

あけましておめでとございませう。

昨年末に、りすシステム主催の懇親会で先生とお話をする事ができ、感激しました。

自分の専門領域以外の話を先生からお伺い
することができ、非常に刺激を受けました。

私が専門としておりますオートプシー・
イメージング (Autopsy imaging, Ai) の特
集号を監修しましたので、お送りいたしま
す。松島如戒先生にもご寄稿いただき、充
実した誌面となったと自負しています。

酒宴の席では、シャーロック・ホームズ
の話になり、川嶋先生が、作品中の言葉を
ほぼ正確に引用なさっていたことに驚きま
した。確か「ボヘミアの醜聞」(A scandal
in Bohemia) からの引用だったのではな
いかと検索しましたところ、その通りでし
た。引用文と共に、ロンドンのベーカー街
221Bで購入した本のしおりを同封致し
ました。雑誌と共にご笑納下さいますと喜
びます。

今年もなにとぞよろしくお願いいたしま
す。

2017/01/12 塩谷清司 拝

Aiの特集号とは、医療と画像の総合情報
誌インナービジョン InnerVision 2017年
1月号「Ai第六弾：迫り来る多死社会とAi
の役割—社会インフラとしての現状と今後
の展開—」のことでした。この特集内では、
松島如戒先生も、「終活とAi—死因究明は究
極の終活—」という題名でご執筆下さいま

した。

川嶋先生が言及されていたシャーロッ
ク・ホームズの言葉は、「ボヘミアの醜聞」
からの引用でした。「…… I have no data
yet. It is a capital mistake to theorize before
one has data. Insensibly one begins to twist
facts to suit theories, instead of theories to
suit facts……」(私はまだデータを持って
いない。データを持つ前に理論付けるのは
大きな間違いだ。無意識のうちには理論
に合せようと事実をねじ曲げ始める、事実
に合うように理論を編む代わりに) が直訳
ですが、こなたれた和訳はインターネット上
に複数掲載されています(同封した本のし
おりは、イギリスで開催された国際法医放
射線画像診断学会 (International Society of



図2. シャーロック・ホームズの名言しおり

Forensic Radiology and Imaging: ISFRI) に
参加した際、ロンドンにあるシャーロック・
ホームズ博物館で購入した4本の名言しお
りのうちの1本でした(図2)。

そのしおりには、*“There is nothing more
descriptive than an obvious fact、(明白な
事実ほど誤られやすいものはなく)”*と印字
されていました。「ボスコム谷の謎」(原題
The Boscombe Valley Mystery) 中のシャ
ーロック・ホームズの言葉です。私の手紙
に対して、川嶋先生はすぐに返信して下さ
いました。几帳面な字で記載された、非常
に丁寧なお返事でした。その文面は次のよ
うでした。

『14・1・2017 塩谷清司様

12月29日には親しくお目にかかれ嬉し
く存じました。——誠に楽しいひと時で
ございました。此の度は御懇書、御監修
の『InnerVision』(2017 January)、及
び *“There is nothing more descriptive than
an obvious fact”*と記されております葉を賜
り有難く存じました。併せまして Sherlock
Holmes 作『A scandal in Bohemia』からの
quotation を御高教賜り忝なく存じます。半
世紀間に互り探しておりました原典が今こ
こに確認でき稀有な満足感を覚えておりま
す。これを機会に今後とも何卒宜しく御高

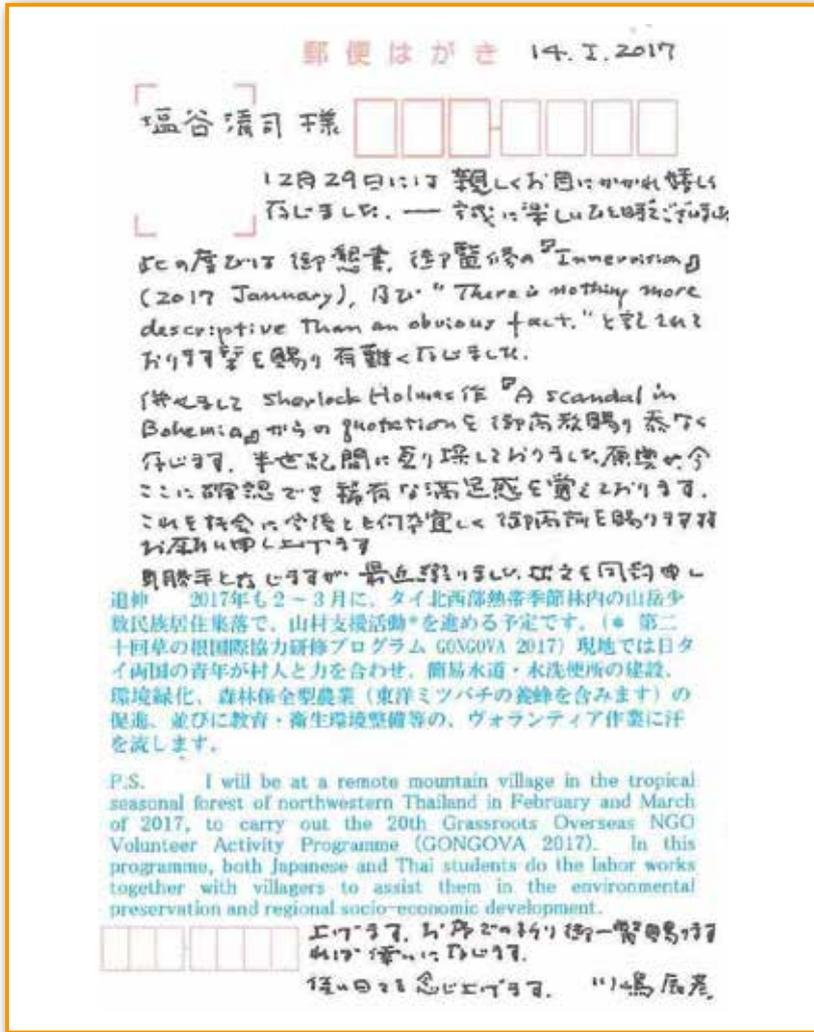


図3 a. 川嶋先生からのご返信(表)

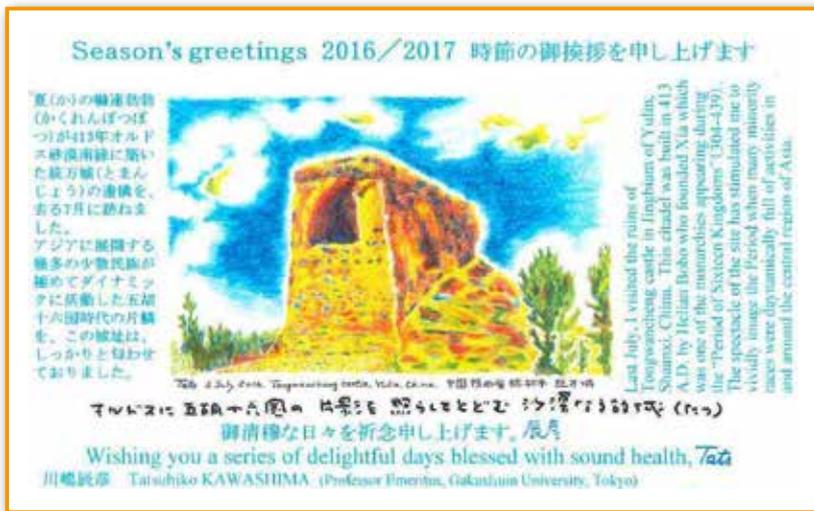


図3 b. 川嶋先生からのご返信(裏)

配を賜りますようお願い申し上げます。

身勝手と存じますが最近綴りました拙文

を同封申し上げます。お席での折り御一瞥

賜りますれば幸いです。佳い日々を

念じ上げます。川嶋辰彦

『オールドスに 五胡十六国の 片影を 照ら

してとどむ 沙漠なる故城 (たつ)』

同封されていた拙文とは、『文藝春秋』平

成28年7月号に掲載された「熱帯林の連歌

会」でした。そこには、川嶋先生が20年来

進めてこられた、タイ熱帯雨林の山岳少数

民族居住村における国際ボランティア活

動ゴンゴヴァGONGGOVAの現地研修の様子

が精密に描写されていました。

川嶋先生がシャーロック・ホームズの言

葉をずっと覚えておられたことは、川嶋先

生がデータを非常に重視して、経済学的事

象を理論的に実証されていたことを想像さ

せます。そして20年来のGONGGOVA活動は、

何よりも実践を重視されていたことの証左

です。私は川嶋先生に一度だけしかお目に

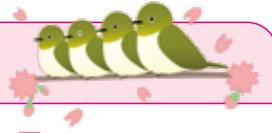
掛かったことがありませんが、忘れられな

い先生でいらっしゃいます。この文章を執

筆しながら川嶋先生を偲びつつ、心からご

冥福をお祈りいたします。

いす友 おたより 紹介コーナー



297号「こんな国を子や孫の世代に引き継いでよいのか」へお便りをいただきましたので、紹介いたします。

■お世話になります。今月号のりす倶楽部「こんな国を子や孫の世代に……」は、とてもいいと思います。

このようなものが、もっと一般的なジャーナリズムに出ないものかと思う。自明の理だと思うが、わかりやすく、みんなに伝えようという人がいない。このようになことをみんなが理解できれば、もう少しまともな国にできると思うのですが。怒りすら覚えるが、出てくるのはある意味、人の力の及ばないコロナばかり。貧困問題、食糧問題などは人の力で、もう少し何とかできると思うけど、腹の立つことばかりです。

読む年代を考えると、グラフの文字がいかにも小さいけれど、読み応えのある痛快な内容でした。
(N・T様)

文字の大きさ、紙面の都合で申し訳ありません。私も虫眼鏡で校正いたしました。以後、配慮致します。(如戒)

■前略 コロナウイルス感染拡大でステイホームを余儀なくされていますが、何とか暮らしています。私は2010年にりすシステムに加入させていただき、貴NPO法人の皆様を頼り生活を送っています。「契約家族コーディネーター」の充実も期待しています。

この度、「りす倶楽部」第297号に掲載されました相談役・松島如戒様の論文を読ませて頂きました。今までも同志上の松島様の評論文にも感銘を受けて参りましたが、今回の論文を読ませていただき一言だけ感想など寄せさせて頂きます。

この頃(10年間)暮らしは苦しくなり、コロナウイルス感染拡大で更に暮らしにくくなりました。私は年金生活者ですが、年金額が下がり、物価は上がり、医療費がかかり苦しい、これが実感です。一般の衆議院選挙の討論、ネット情報、新聞

論調などで「コロナ感染防護対策、国民の生活水準格差是正、基本的人権養護、戦争放棄、地球環境保護など」を探って

参りましたが、改善への明かりは少し見えましたが、残念ながら利権にしがみつ

現政権・大企業の妨害が立ちはだかり、私も苦しみ、悩み大です。

今般の松島様の評論文はこの悩みに一つの答えを与えて下さいました。不況が続く、コロナパンデミックの中で「1%の人が世界の富の37・8%有する」「企業の内部留保484兆円、個人の金融資産1992兆円」は謎だったのですが、その種明かしは税制のからくりだったのでですね。丹念に調査された財務省の資料で示して頂きました。

この資料調査、評論文の執筆は労力を要されたと推察します。「こんな国を子や孫の世代に引き継いでよいのか」に大いに同感いたします。

相談役・松島如戒様はじめ、りすシステムの皆様、ご自愛の上益々のご健闘をお祈りいたします。

2022年2月2日 堀内 俊二様
(1940年生 略歴 愛知学芸大美術科卒、都下小学校教員、日本美術会会員)

皆様のお便りをお待ちしております。



クイズで挑戦！ 「公的年金の理念シリーズ」

今月のお題

年金のしくみは 保険型それとも貯蓄型？

株式会社ジエイ・サポート代表取締役
社会保険労務士原令子事務所所長

原 令子

皆さまお変わりございませんか？ 社会保

険労務士の原令子です。今年から始めた年金クイズはお楽しみいただいていますか？何か一つでも「なんでやねん！」（大阪弁です）と思っていたことが、「ああそういうことだったのね」と腑に落ちていただければ幸いです。では今回もレッツトライ！

Q についての回答①と②のどちらがあなたの考えに近いでしょうか？

- Q1 公的年金のしくみは、「保険」型「貯蓄」型のどちらに近いとお考えですか？
- ① やっぱり保険でしょう。
 - ② 保険料（お金）を積み立ててるのだから貯蓄ですよ。

さて、あなたはどちらを選びましたか？

公的年金のしくみは、①の保険です。ではまず、保険と貯蓄の違いをまとめてみましょう。

貯蓄は、金融機関等にお金を預け、不測の

事態や予定されている将来への備えをする方法です。しかし、大地震や交通事故のような大きなリスクには十分な対処ができません。それはリスクが発生した時点までに貯めたお金しか使えないからです。

一方保険は、保険料を支払った時からすぐにも、契約に基づく大きなお金の保障が受けられます。例えば、公的年金が貯蓄のしくみできていたとすれば、就職したばかりの新婚の夫が亡くなった場合、妻が受け取る遺族年金の額は、ほんの数か月支払った保険料にとどまります。そんなことでは、保証とは言えない金額になってしまいます。そこで、年金は、保険のしくみを使って20年未満の加入期間の人が亡くなった場合は、20年保険料を納めたものとして遺族厚生年金の金額を保証できるようにしています。

では、年金はどのようなリスク（リスクと

いうのは、想定外のことを意味しています）に備えたものなのでしょうか？ それは、年金の支給開始年齢以上に「長生きをする」というリスクです。では、「長生き」は、なぜリスクになるのでしょうか？ 例えば、高齢になると現役の時と同様の働き方はできません。すると多くの場合、収入が減少したり、無くなったという状況になってきます。また長生きをすると生活費や医療費、介護費用等がかかるようになります。さらに自分が何歳まで生きるのかわからないので、いくらお金がかかるのか予想できません。そのため、十分な貯蓄がないまま予想以上に長生きをし、貯蓄が尽き果てて路頭に迷う事態に陥りかねません。しかし、このような事態を保険型の制度である公的年金はサポートしてくれます。貯蓄型の制度ならば、寿命が来る前に年金の原資が尽き果てて支給が終了することになりかねません。保険型であれば終身受給できます。

さらに自分自身だけではなく、親も「長生き」をするので、親の扶養負担も必要になります。もし、年金制度がないとしたら、兄弟姉妹の数や親の寿命という自分自身では全くコントロールできないことが要因となって、扶養負担に大きな差が生じます。例えば、「結婚相手は、兄弟姉妹の多い人が一番人気」というよ

図1 年金制度がない社会では親の扶養にいくらかかる？

1. 1人っ子同士の場合

前提条件

- ・ A家ひとり息子の太郎とB家ひとり娘の花子が結婚し、双方の親を扶養する
- ・ 両家の親は70歳で退職し100歳まで生きるが、貯金はなく、それぞれに1年間300万円の生活費がかかる

試算

両家の親夫婦の老後の生活費
 $\rightarrow 300万円 \times 30年 \times 2世帯$
= 1億8000万円

2. 5人兄弟の場合

前提条件

- ・ C家5人の息子とD家5人の娘が結婚し、双方の親を扶養する
- ・ 両家の親は70歳で退職し100歳まで生きるが、貯金はなく、それぞれに1年間300万円の生活費がかかる

試算

両家の親夫婦の老後の生活費
= 1億8000万円

★子ども夫婦1組当たりの親の扶養負担は、
 $1億8000万円 \div 5組 = 3600万円$

★もし、4人の親が4人とも75歳で亡くなったら、子供夫婦1組当たりの親の扶養負担は、
 $300万円 \times 5年 \times 2世帯 \div 5組$
= 600万円

うなことが起こるかもしれません。どういふことなのか、ちょっと詳しくお話ししましょう。

図1は、もし年金制度がない社会だとすると、親の扶養にいくらかかるかというシミュレーションです。1のケースは一人っ子同士

が結婚した場合、2のケースは5人兄弟と5人姉妹が結婚し、5組のカップルが生まれた場合の親の扶養負担を比較しています。

両家の親にかかる老後の費用（扶養負担額）を図中の前提条件により、試算すると

クのみならず親の扶養負担もカバーされます。どんなに長生きをしても打ち切られることがないというのは、老後の大きな安心ですね。

厚生年金では収入の一定割合を国民年金では決められた額を毎月保険料として負担します。原則120か月以上納付すると、年金の支給開始年齢に到達した時点で、ご自身の請求により年金を受け取る権利が発生します。この年金は、終身受給できる年金なので、本人の長寿リスクのみならず親の扶養負担もカバーされます。

1億8000万円になります。それを子供の世帯数で割ると1組当たりの子供夫婦の扶養負担額が算出されます。結果は、1のケースでは1億8000万円、2のケースでは3600万円となり、子の数が多いほど、親の扶養負担は軽くなることがわかります。

さらに2のケースで親の寿命が短い場合を見ると、扶養負担は軽くなります。このように、自分自身では全くコントロールできないことが要因となって、親の扶養負担は大きな差が生じるのです。では、このような状態は公的年金に加入するとどのように変わるのでしょ



地球に恩返し森づくり事業部では、2009年より大分県由布市庄内町・地球に恩返し森づくりを通して、環境活動や里山保全活動を続けています。先月に引き続き、立命館アジア太平洋大学観光学教授・学生との共同事業の様子をお届けいたします。

地球に恩返し森

立命館アジア太平洋大学

観光学教授

ヴァアアダリ カゼム



私たちは地球に恩返しする必要があります。豊かな資源を持つ自然は私たちが生活する上で必要なあらゆるものを与えてくれます。この公園の名前が示すように、私たちは地球から受け取った多くのものの一部を周辺の自然や環境に恩返しする義務があるのです。中には今住んでいる地域から自然に貢献するのが難しいと感じている方もいらっしゃるかもしれませんが、地球規模で考え身近な地域で活動しましょう。Think Globally Act Locally. 地球に恩返しの森ではご自身のペースを模索できるように各々がどう行動に移せば良

いのかを考えることができる環境を用意しました。我々は皆さんが地球について深く考え恩を返せられる場を提供する準備ができています。自然の神を崇拜したいですか？あなたは呼吸する際に空気の質について考えることはありませんか？あなたの生活を支える自然や家畜と調和した歴史について考えたりしますか？もしくは、里山に存在する人間と自然の共存について興味がありますか？自然が私たちのためにどのように自然資源を支えてきたか、そして古い世代の方々がどのように自然と共存してきたか振り返ることはありますか？生物多様性やその守護者について知識を深めてみたいですか？人々がどのように伝統農業のための土地を準備してきたかご存知ですか？水田から水を運ぶ伝統的な灌漑システムについて聞いたことがあります。

ますか？石垣作りについて聞いたことがありますか？この小さな環境にある地球に恩返し森ではこれら全ての質問に対する回答を探し出すことができます。中には生活する上で漢方を活用されている方もいるでしょう。ここでは薬草の神や様々な種類の薬草も見つけることができます。また、古代中国の歴史の中でこれらの薬草のそれぞれに独自の神が存在していることも知ることができます。地球に恩返し森を訪れると次のようなことを感じることがあります。

「地球に恩返し基金」に寄付をいただき、ありがとうございました

- 内田 タエ子さん (埼玉県川口市) 宮永 喜久子さん (東京都港区) 和田 益男さん (埼玉県北本市)
- 中野 壽美子さん (東京都豊島区) 渡邊 潔さん (栃木県北本市) (50音順)

※ 2022年1月1日～1月31日の期間、5名の方から寄付をいただきました。



今すぐ行動に移しましょう。行動に移すのに遅すぎることは決してありません。地球に恩返しの際は、地球と向き合いたい方々をいつでも歓迎しています。我々は様々なバックグラウンドを持つ方々に役立つ、多様な景観とプログラムを設計しました。あなたは学生で自然から学んだことを理科の授業で共有したいですか？それとも日常の仕事が忙しいためこちらに訪問する時間が限られていますか？ここでは景観を観察することによりご自身が関心のある分野を見つけ、且つ向き合うことができます。我々はシニア層の方々や農業・環境管理に関する伝統知識をお持ちの方、そして地球に恩返しの際周辺にお住まいの地域コミュニティの方々も歓迎しています。我々は日頃から、大学教授や様々な国から来る学生とともに自然と向き合い、そして地球に恩返しできるようにお互いに協力しながら学習しています。地球に恩返しの際は下記5つ

の分野について知識を深めることができます。1. 神農様・薬草、2. 桜山、3. 伝統農業景観、4. 生物多様性・ミツバチ・家畜、5. オリブ園
地球に恩返しの際は森での経験談等々、今後掲載していく予定です。ここで実施する活動について共有していきますので、是非皆さんの貴重なご意見等をお待ちしています！

翻訳：桜 比良



恩返しの 森の生きもの



つばみ 薬用樹木園にて 2022.2.21

木蘭（薬効：鼻炎・頭痛）
生薬名：モクレン
使用部分：樹皮

つばみは、特徴的な銀色の毛に包まれている。庭木や公園樹としてよく使われています。皆さんが目にすることもあるかもしれません。



- ① 滝の隣に位置する神社は山登りが苦手な方でもアクセスしやすい場所となっています。
- ② 少し山を登ったところに位置する神社です。宗教的に重要な祝祭が行われることがあります。
- ③ 山腹に位置する神社です。歩いて約10分かかり、山登りやアドベンチャーが好きな方に適しています。
- ④ ミツバチは毎年自然と巣箱に近寄ってきます。大学生を中心としたワークショップで巣箱作りを実施し、それらをこの場所に設置しています。
- ⑤ 数匹のヤギが住み、土地を肥やします。日中は森の中を走り回りながら草を食べ、夜になると満腹になって小屋に戻ってきます。

- ⑥ 薬草が多く生えています。中には樹名板が設置されており、QRコードを読み取ると植物の詳細を確認することができます。
- ⑦ 春になると桜が満開になりお花見を楽しむことができます。年に数回草刈りや枝切りを行いながら環境を管理しています。
- ⑧ 以前は稲作を行ってましたが、最近はやぎの放牧地として場所を活用しています。
- ⑨ 滝から流れ落ちる水によってリラックスできる場所です。特に夏場は身体を冷やしてくれるため涼むことができます。
- ⑩ 2つの用水路によって水が右から左へと流れ水田に水を供給します。
- ⑪ 森から車で約10分のところにオリーブ園が位置しています。オリーブの木は最近植えられ今年オリーブが育つ予定です。多くの観光客に楽しんで頂ける場所となっています。
- ⑫ 山には竹やその他の種類の木々があります。木々は雨が降った際に土砂崩れを防ぐ役割を果たしています。



イラストレーター：ヒジラサトラ

人に威嚇していたイノシシも、ワイヤートラップで足と口を縛り、目隠しをするとおとなしくなりました。



いつものように罠の見回りに行くと、2日前に仕掛けたくり罠に、秋田犬ほどの大きさで、よく太ったイノシシ一頭がかかっています。イノシシは鼻で土を掘りながら、威嚇していました。これまで毎シーズン20頭ほど捕獲してきましたが、今シーズンは少なく、5頭目の捕獲です。

2月16日 池久保クヌギ林にて

恩返しの森は、景観、季節を彩る樹木、柑橘類やいたけ等、たくさんの恵みをもたらします。シカやイノシシも、貴重なめぐみジビエとして大切にいただきます。

恩返しの森の活動を
ブログ・インスタで発信しています



<https://ameblo.jp/liss-shinno/>

地球に恩返し しのの

検索してみてください



ジビエとは? 狩猟で得た天然の野生鳥獣の食肉を意味するフランス語のJibierで、ヨーロッパでは貴族の伝統料理として古くから発展してきた食文化です。尊い生命を奪う代わりに肉から内臓、骨、血液に至るまで、全ての部位を余すことなく料理に使い、生命に感謝を捧げようという精神が流れています。山野を駆け巡り大空を舞った天然の肉は、脂肪が少なく引き締まり、栄養価も高い、まさに森からの贈り物。力強く生命力に溢れた冬季限定のごちそうです。(日本ジビエ振興協会HPより) 恩返しの森の鳥獣害イノシシも、ジビエとして大切に頂きました。

地球に恩返し運動について

私たちの生命を育ててくれている地球!! このやさしい地球に少しでも恩返しをして、次世代に美しい地球を残しませんか。皆さまのご寄附で「地球に恩返しの森」に植樹ができ、銘板にあなたのお名前が刻まれます。

※匿名希望の方は、振込用紙の「通信欄」に「匿名希望」と、ペンネーム希望の方は「ペンネーム」を明記の上、「ご依頼人欄」には必ずお名前をご記入ください。

NPO りすシステム
地球に恩返しの森づくり事業部

地球に恩返し運動本部

連絡先: TEL.03-5215-2383



地球に恩返し
基金振込先

● 郵便局から振り込む場合

郵便局口座番号: 00140-7-743432
加入者: 地球に恩返し基金

● 他行からゆうちょ銀行に振込む場合

店名: 〇一九 (ゼロイチキュウ)
種目: 当座 口座番号: 0743432
加入者: 地球に恩返し基金



支部活動記

北海道・北日本支部

▼月曜日の朝、Kさん（77歳）が入所しているグループホームから電話が入りました。「昨日の朝、居室で着替えの途中だったのか、ズボンを途中で履いた状態で倒れていました。昨日は日曜日だったので、本日受診しています。詳細が分かり次第報告します」その後の連絡でKさんは大腿骨頸部骨折のため、入院することに。グループホームの方々と連絡を取り合い、ホームでしていただくこと、りすシステムがすることなど役割分担して、Kさんをサポートすることになりました。当日、主治医の先生からは「診察・検査の結果、手術が必要」という連絡を受けました。

翌日、改めて主治医から「痛みは軽減しつつある様子。骨折は小さく、ひびが入っている程度で骨のずれは少ない。院内の整形外科医のカンファレンスの結果転倒時は、施設内の見守りでは見えない場所で転倒していた。今後も転倒のリスクは大きい。手術をして、金属（インプラント）を入れても、再度転倒すれば大きな骨折の可能性がある。さらに認知症もあり、脱臼のリスクも大きいので手術を見合わせ。温存療法に切り替えること」を提案されました。「今後は通院で貧血や骨折部分のチェックをしていきたいと考えています。施設側の受け入れ態勢が整い次第退院ということになります」

判断力があれば、術後のリハビリの必要性や術後の体の動かし方に注意が必要なことは理解できると思うのですが、認知症が進むとそのような理解が困難になる場合があります。今回のKさんのケースでは、主治医の判断によりデメリットの方が大きいので施設と相談し温存療法で見守っていく事になりました。

2日後退院。「Kさんは骨折しているものの、明るくいつもの日常生活に戻っている」と施設から報告を受けました。

転倒はいつ、どこで起こるかわかりません。起こってしまったら「なんでこんなところで」という言葉をお聞きします。施設でも、ご自宅でもくれぐれも気をつけてお過ごしください。

転倒はいつ、どこで起こるかわかりません。起こってしまったら「なんでこんなところで」という言葉をお聞きします。施設でも、ご自宅でもくれぐれも気をつけてお過ごしください。

東日本支部



▼千葉県のマンション（自己所有）に一人暮らしのMさん（75歳）が愛犬と散歩中に心臓発作がおこり救急搬送されたのは、今年の11月のことでした。自宅近くのパン屋で店員と会話をしていた直後に、ベンチに腰掛けた状態で異常な呼吸をしているところを、通行人が気づいて救急要請してくださいました。結論から申

し上げると、救急搬送されてから2ヶ月近く懸命な治療を施しましたが、残念ながら1月にMさんは帰らぬ人となりました。

入院から1ヶ月半ほど経過した時点で、りすシステムはMさんが作成した「**医療上の判断に関する事前意思表示書**」（以下「**意思表示書**」）を抛りどころに、1時間40分のカンファレンスにも臨みました。入院時の診断結果は心筋梗塞でした。心機能改善を待ちながら治療をすすめるも回復せず、意識も戻ることはありませんでした。装置や点滴につながれ、浮腫が著しい状態となっています。「**意思表示書**」に記載されていた「**終末期**、その時点の医療水準で治療（回復）不能と診断された場合は、寿命と考えるのでなにもしないでいい（積極的な治療は望まない）」という本人の意思に基づいて、医師3名、看護師長等合計10名でのカンファレンスの結果、①終末状態と考える。②延命措置・治療への対応は「**意思表示書**」を本人の意思と捉える。③延命治療は痛みや苦痛をできるだけ緩和

し、少しでも終末期を楽に過ごせるようにする、④今後の措置として新たな治療はしない。という内容での結論となりました。治療方針の決め手は、「意思表示書」です。改めて、「意思表示書」の重要性と必要性を実感しました。

愛犬との散歩中に倒れたことで、すぐに救急搬送されたことも、自宅で亡くなって、発見が遅れるという事態を避けられたと思っています。その愛犬（13歳メス）のその後については、「残されるペットの処遇」準備の大切さ、として次号でお伝えしたいと思います。

西日本支部

▼Fさん（87歳・女性）のことです。定期検診（CT検査）の結果、入居している施設の担当者から、肺がん疑いの診断。高齢でもありMRI検査に耐えられるかどうか、また、検査の結果肺がんであったとしても抗癌剤の副作用など考えると「どうしましょう」と連絡がありました。「どう

コロナ禍で本人と面会も出来ない状態で判断に迷いましたが、こんな時の「医療上の判断に関する事前意思表示書」の一番だと。担当医に見ていたようにまず意思表示書の写しを施設に送りました。

Fさんは①「病名・余命の告知を受けたい」さらに②「出来るだけ自宅または施設の自室ですごしたい」とした上で③「積極的な治療は望まない・苦しい事は避け自然にその時を迎えたい」と、ご自身の人生の締めくくり方を決めておられました。

①の病名告知について、肺がんの疑いですがMRI検査などの精密検査をしなければ確定診断は難しい。関係者の判断は検査に耐えられないだろうということでした。②は自室ですごせます。③は現状は食欲もあり、楽しそうな日常を過ごしておられますので、本人の事前意思表示書を尊重し積極的治療をしないことを担当医にお願いしています。コロナ禍が一日も早く落ち着き、Fさんとお会いできる日を心待ちにしています。

中国・四国支部

▼昨年末、肺炎で入院していたTさん（95歳・男性）に退院許可が出ました。病院の相談員から「夜中の見守り回数を多くする必要がありますので、対応できる施設に移ったほうが良いと思います」というアドバイスがありました。

Tさんとはコロナ禍でなかなか会えず、やっと防護服を着ての面会が許されました。「早く帰りたい」と、首を長くして迎えを待っていたTさん。「安全確保のために今住んでいる自律型の高齢者施設から、介護サービスタ付きの施設に移らなければならぬ。施設探しや手続きなどがあるので、もう少し時間をください」と、相談員にお願いしました。

それから数週間で、いま契約している施設の退去手続きと、引っ越し手配。介護付有料老人ホームの入居契約手続きなど同時並行してすすめてきました。やっと介護施設での受け入れ態勢が整い、退院できる日も決まり、Tさんをサポートする予定でし

たが、施設から「コロナ感染予防のため関係者以外は施設に入られませぬので、施設のスタッフで退院サポートをさせていただきます。りすさんは、病院の退院手続きなどをお願いいたします」と。退院の日はTさんにお目にかかれず、担当医から病状をうかがい、窓口で退院手続きを済ませました。

それから年が明け、しばらくして施設から「Tさんは、ワイシャツや背広、夏物の衣類が多く、ルームウェアなどの柔らかい素材で、着やすい衣類が見当たりません。介護しやすい衣類を冬用、春用、半そでの下着など、洗い替えを含めて各4セットくらい準備してください。他に、洗面器やせっけん、トイレトーパー、ティッシュペーパーなども……」シヨッピングモールに向いて、依頼されたものを購入。事務所に戻って、購入してきたものに油性マーカーで名前を書き、荷造りをして施設に発送しました。今までは、Tさんと一緒に買い物に行って好みをうかがうことができませんが、コロ

ナによって状況が一変してしまいました。

数日後、訪問歯科からの電話。「口腔衛生のための訪問サービスがあります。Tさんにおすすめをしたら、ぜひお願いしたいと言ってます。ペロを磨くスポンジ歯ブラシと水歯磨きを購入したいのですが、こちらで購入してもよろしいですか？費用は立替えることができますので、診療費とともに実費請求させていただきます」と。「Tさんがご希望でしたら、しっかりと口腔ケアをしてあげてください」と、お願いしました。

コロナ禍で、買い物に出かけるのが不自由だったり、不安に思うことが多々あると思います。いつでもご相談ください。皆さんに寄り添った対応をしたいと思っております。

九州支部

▼福岡県久留米市在住のOさん（78歳・男性）は、昨年春旅立たれました。

契約されたのは6年ほど前、福岡市西区のサービス付高齢者住宅入居のため、身元引受保証が必要になったときでした。1年後、定期受診していた九州医療センターで肺がんが見つかり手術。受診付添・病状説明・入院保証・手術立会すべてをりすシステムが対応しました。

退院後しばらくして、久留米市へ転居するのでもた入居契約立会・身元引受保証等の依頼があり対応しました。

転居後も、九州医療センターへの定期受診付添、主治医からの病状説明に同席しました。久留米市から福岡市までは、公共交通機関を利用され、自宅までの送迎は不要でした。

転居から2年くらい経ち、九州医療センターの定期受診間隔が半年くらいになったころ、自宅近くの病院が何かと便利だと久留米市の新古賀病院を受診していたようです。

Oさんは九州医療センターの定期健診を忘れていたのか、身元引受人のりすシステムに主治医から連絡が入ったこともありました。

新古賀病院に入院するので来てほしいと連絡があり急行しました。肺がんから脳への転移が見つかり、入院治療することになりました。

九州医療センター呼吸器外科主治医と新古賀病院脳神経外科主治医との間で協議した結果、肺と脳の両方を新古賀病院で治療することになりました。

治療を終え退院して4か月ほど経過したころ、脳神経外科の主治医から病状説明同席依頼あり対応。頭にかなりの痛みがあったのでガンマナイフ治療をしました。退院時、がん細胞はほとんど死滅したと説明を受けOさん共々安堵しました。

その後、歩いて数分のサ高住へ転居。入居契約立会・身元保証等の対応をしました。

後に理由がわかったのですが、名前が覚えられないくらい管理人が4人も交代で常駐し、身元保証人に逐

一連絡してくれることでした。

転居してから2か月後、定期受診している新古賀病院に入院することになったとの連絡があり、主治医の病状説明を受けたところ、肺がんステージ4、抗がん剤治療開始、概ね4クールとのことでした。

主治医から、「今後自宅でのひとり暮らしは大変になると思うので、介護保険申請をされてはどうか」と提案されましたが、Oさんは、「まだ大丈夫です、なんとかやります」と断りました。

その後管理人から、最近状態がよくないようで無理されているのではないかと連絡がありました。Oさんへ連絡しましたが、もう少しがんばってみますというお返事でした。しかし、他の管理人からの連絡もあり、Oさんへ再度連絡して、介護保険申請の意思確認をしました。

同時に、久留米市地域包括支援センターに訪問依頼し、対応後、介護認定調査も終え、要介護2と判定。在宅で、訪問診療・訪問看護・ヘルパー家事支援を受けることになりま



した。

それから2か月後、容体が悪化し、酸素量もマックスになったとケアマネジャーから報告がありました。この間、りすさんはどうして訪問して下さらないのですかと連絡があり、Oさんご自身の依頼があれば訪問しますと回答していたのですが、振込等金銭面でのサポートは、介護サービスでは限界があるとのことでした。これまでOさんご自身が金銭管理等されており、介入できない状況でした。

しかし、訪問診療医師からりすさんに来ていただいた方がいいですよと助言あり、Oさんも同意、12月15日訪問しました。

点滴と酸素吸入されていましたが、Oさんは意識がはっきり。ご無沙汰して申し訳ありません、来ていただいておりますと。

今後、ホスピスか在宅か二者択一。ホスピスの場合は医師から病院を紹介していただけるが直ぐには難しく多少時間が必要。在宅の場合、介護保険・医療保険外の24時間見守り家

政婦の費用等試算してみました。O

さんに提示したところ、以前から英国在住の娘さんに会いに行きたいと度々言われていましたが、コロナ禍で断念せざるを得ませんでした。

結論として、少しでも財産を娘に遺してやりたいとホスピスを選択されました。年末年始も含め、病院が決まるまで、これまで以上費用が発生するため、銀行口座振替書類にご自身で記載、押印したものをお預りしました。

その4日後、訪問診療看護師から急変の連絡を受けご自宅へ急行。訪問診療医師による死亡確認、死亡診断書を受取りました。

サ高住管理者への連絡、葬儀業者手配と通常の死後事務を進め、すでに納骨も終えました。

ただ貴重品回収時、これまでとは違う情報を知ることになりました。Oさんは離別し、相続人は娘さんおひとりだけと記載されていましたが、息子さんがいらっしやることがわかりました。本部で早急に相続人調査をして、死後事務と並行して手続き

を進めているところです。



大分支部

▼2021年7・8月合併号(第293号)掲載のUさん(74歳・女性)。昨年6月24日、自宅で気分が悪くなり、娘さんが付き添って、夜間当番のO病院を受診、頸椎症疑いで脳神経内科に入院、検査。

7月9日頸椎に腫瘍の疑いがあるとのことで、脳神経外科のあるD病院に転院。検査の結果は腫瘍ではなく頸椎の炎症と診断され同病院の脳神経内科に移り治療を続けていました。

Uさんのその後です。

9月10日に主治医よりUさんの病名は視神経脊髄炎(指定難病)であること、今後の検査、治療については、リハビリテーション科のある病院へ

の、転院が必要との説明がありました。

ソーシャルワーカーからは、特定医療費(指定難病)助成制度、介護保険申請についての説明があり、医師の診断書を預かり、りすシステムが代理で保健所、市役所で申請手続きをし、「特定医療費(指定難病)受給者証」「介護認定暫定(要介護4)被保険者証」を受け取りました。

9月28日にD病院を退院し、Iリハビリ病院へ転院。退院清算、入院手続きを行いました。

10月18日の作業療法士からの経過と症状の説明では、「マヒ、感覚障害、温度感覚障害、排泄機能障害があり特に右手腕、左足(足首)は機能低下。右足(長い装具)左足(短い装具)の装着が必要」なので作成を依頼。

11月・12月、ソーシャルワーカーと退院後の住居の件で話し合い。入院前に住んでいた自宅では、車椅子での生活は難しいので、「住宅型有料

老人ホームS」に申込書（アセスメントシート）を提出。

Iリハビリ病院に退院後の住居の件↓「住宅型有料ホームS」に退院時に入居不可能な場合は転院の方向も視野に。

介護度4で施設の経費のことを考えると特養が良いと思われるが、特養はリハビリもなく、Uさんの状態から考えると適当ではないと思われる。

まだリハビリ治療の途中なので、退院時期も回復の予想もつかず、何かと難しいこともあるが、退院後もリハビリ療養のできる施設を検討。

12月23日に主治医より病状説明。バルーン抜去して様子をみている。移動は普通型車いす（全介助）・排泄はポータブルトイレ（一人介助）・入浴（機械浴）。コミュニケーションは小声だが、会話は十分行える。

1月22日右の下腹に激しい痛みを訴え、1月24日に血液検査、MRIの結果、大腸に憩室が見つかり、抗

生物質（内服）で様子をみている。

1月27日主治医より病状説明。リハビリは順調に進んでいる。自室、室外では車椅子（見守り）ベッドから車いすへの移動は自分でいざって移動（見守り）首のヘルニア、しびれは痛み止めの薬で落ち着いている。器具の長いほう（右脚）は歩行訓練のみ装着。車椅子使用時は外している。退院は2月24日の予定。退院先の「住宅型有料ホームS」に空きがないので「A病院」に転院予定（リハビリも可能）。

2月2日、第3腰椎圧迫骨折。コ

ルセットを作成装着してリハビリを継続。

2月14日に転院先のA病院にコロナの陽性者が出たので調整中（延期もある）

2月17日障害者手帳申請書が届き、りすが代理で申請手続きを進めている。

Uさんの強い信念と、娘さんのサポート（入院、退院時の付き添い、病状説明の立ち合い、買い物、必需品のお届け、自宅の管理など）が、

長い入院生活（令和3年6月24日〜令和4年2月24日）を支えてきたように思えます。Uさんが退院し、施設での落ち着いた暮らしを取り戻すまでには、まだ時間がかかりそうですが、契約家族としてしっかりサポートしていきたいと思います。

※電話でのUさんとの会話……「リハビリの病院だけあって、土・日も休まず、365日リハビリがある。大変だけれど、私頑張る」声に張り

がありますねと聞いたら、発声の訓練もしているとのこと……がんばってください。



コラム

地球の誕生が46億年前。ウイルスは30億年前。「最古の猿人」は、700万年前。現生人類（ホモサピエンス）が生まれたのは20万年前にすぎないのだそうです。「生命の1年歴」というのがあり、46億年前から現在までを1年に置き換えると、最初の生命の誕生が2月末、ウイルスは5月はじめ、人類の誕生は、12月31日午後11時37分で46億年中わずか23分でしかないそうです。因みにウイルスがこの地球に存在している時間は、人類の15,000倍も長いとのこと。「人」という生物がこれから先どのくらい存在し続けるかわかりませんが、ウイルスは大先輩であることは、間違いないことです。（岩波科学ライブラリー192『ウイルスと地球生命』山内一也より）こんな偉大なウイルスと戦って、勝てる相手ではない。大先輩のウイルスに教えて頂きつつ、「共生」させていただきませんか。共生の大きなツールは、ワクチン。私は2月21日に3回目を接種しました。そして、悲しいことですが、人との交わりを少なくし、自宅にこもって充電しています。読者の皆様、お便りお待ちしております。（如戒）



川嶋先生とのご縁についてお寄せください

今月号から、「川嶋先生を偲んで」のページをスタートしました。

法政大学名誉教授の岡崎昌之先生は半世紀以上昔のご縁を、聖隷富士病院放射線科の塩谷清司先生は、たった1度のご縁についてのお話を賜りました。利用者の方から、「あの笑顔が忘れられない」とのお便りに添えて、お花代をお送りいただきました。お花を供えるえるところがないでしょうか。ゴンゴヴァのプロジェクトに参加してくれた、高荒さんから、「私もどこでお詣りすれば……」と言われていています。私の残された人生の宿題として、皆さんと一緒に考えていきたいと思っています。皆様からの玉稿をお待ち申し上げています。できましたら、おひと方、500字程度でよろしく願い申し上げます。

＜松島如戒＞



編集後記



北京オリンピックでは、多くのメダルが獲れるのはうれしいことですが、15歳の天才少女が、政治家の思惑でもみくちやにされる姿に、心が痛みます。

皆さん、3回目のワクチン打ちましたか。私は2月21日に打ちましたが、油断禁物と心しています。(如戒)

ホテルグランドパレスには記念日や新年会などみなさんの思い出がたくさんあります。

早くコロナが終わってまたみなさんとお話したり歌ったりしたいです。もう少しです。頑張りましょう。(芳賀 まお)

料理上手な母(84歳)が作り始めても、途中で次に何をするのかわからなくなり「ご飯の支度が出来ない、私馬鹿になっちゃった」と不安を口にするようになります。脳神経外科を受診。

萎縮した脳の写真を見てショックでしばらく鬱状

態に……。

「私どうなっちゃうの?」みんなわからなくなるの?」それから4年、レビー小体型認知症の良いお薬のおかげで急激な進行はありません。

物忘れも忘れたことを忘れ、あまりよくよしくなくなりました。週3回、娘よりも優しいヘルパーさんのお世話になりながら家事も頑張っています。(芳賀 みゆき)

かねてから気になりつつも、置き場所が見つからず、購入を躊躇していた地球儀。インターネット上で直径15cmの小型のものを発見。ようやく手に入れました。自由に歩けない今日この頃。こたつの上に置き、テレビでオリンピックを見ながら、出場選手の出身国への飛行機の乗り換え地を想像しながら、世界旅行を楽しみました。巣ごもり生活、皆様のお楽しみをお聞かせいただけるとうれしいです。(東本 優子)

NPO りすシステム

0120-889-443

りすセンター・新木場

0120-373-959